

ひと、暮らし、
みらいのために

せみね監督署だより

発行 瀬峰労働基準監督署（栗原市瀬峰下田50-8，電話0228-38-3131）

STOP！熱中症

令和元年5月～9月

クールワークキャンペーン

— 熱中症予防対策の徹底を図る —

職場における熱中症で亡くなる人は、毎年全国で10人以上にのぼり、4日以上仕事を休む人は、400人を超えています。厚生労働省では、労働災害防止団体などと連携して、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場での熱中症予防のための重点的な取組を進めています。各事業場でも、事業者、労働者の皆さまご協力のもと、熱中症予防に取り組みましょう！

重点取組期間（7月1日～7月31日）



- 暑さ指数の低減効果を改めて確認し、必要に応じ追加対策を行いましょ。
- 特に梅雨明け直後は、暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮、休憩時間の確保を徹底しましょ。
- 水分、塩分を積極的に取りましょ。
- 各自が、睡眠不足、体調不良、前日の飲みすぎに注意し、当日の朝食はきちんと取りましょ。
- 期間中は熱中症のリスクが高まっていることを含め、重点的に教育を行いましょ。
- 少しでも異常を認めたときは、ためらうことなく、すぐに救急車を呼びましょ。



労働災害発生状況（令和元年5月末現在）

	管内（登米・栗原）被災者数		県内被災者数	
	令和元年	平成30年	令和元年	平成30年
休業4日以上	41	62	772	990
死亡	1	2	10	8

【判例紹介】

第2回 仕事上のミスを理由とする損害賠償

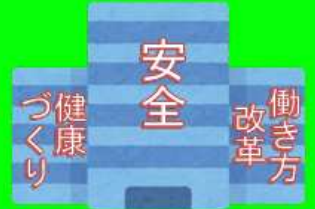
タンクローリーを運転していた労働者が、急停車した先行車輻に追突したことによって生じた損害40万円について、労働者に賠償するよう会社側が提訴したもの

【判決概要】 労働者が仕事上のミス等により使用者に損害を与えた場合でも労働者が当然に損害賠償責任を負うものではない。労働者のミスはもともと企業経営の運営自体に付随、内在するものであり、使用者がそのリスクを負うべきものでもある。しかし、事業の性格、規模、施設の状況、労働者の業務の内容、労働条件、勤務態度、加害行為の態様・予防・損害の分散についての使用者の配慮の程度その他諸般の事情に照らし、損害の公平な分担という見地から信義則上相当と認められる限度で、労働者が損害賠償の責任を負うことがある。

労働者が起こしたミスにより発生した損害については、ミスだから全額を払わせてもいいというような単純なものではありません。事案によってその負担割合は変わってきます。ご注意ください。

参加事業所大募集!!

安全・健康づくり・働き方改革の
推進に取り組む
150日間



ゼロ災&健康トライアル150

期間限定のトライアルからはじめませんか?

安全・健康づくり・働き改革の取組推進

150日 達成を 目指す!	安全	健康づくり	働き方改革
	<p>労働災害ゼロ(安全宣言)</p> <p>安全衛生大会開催 ハザードマップ作製 オリジナルポスター作成 KY活動</p>	<p>健康情報の提供</p> <p>健康機器等設置 体操や運動の実施 健康教育の実施 オリジナルの取組</p>	<p>ノー残業デー推進 プラスワン休暇推進</p>

- ★実施期間：令和元年9月4日(水)から令和2年1月31日(金)まで
- ★申込期間：令和元年7月1日(土)から8月9日(金)まで
- ★取組内容：「労働災害ゼロ」及び「健康情報の提供」と任意の取組を行います。
- ★対象：瀬峰労働基準監督署管内の事業場(企業単位ではなく、工場・支店・営業所単位)



達成証とチャレンジ賞を交付します!

- 達成証**……必須項目を達成した事業所に交付
- チャレンジ賞**……現状よりも「安全」「健康づくり」「働き方改革」を推進する任意項目を達成した事業所に交付

健康情報は、こちらから! **公開は、7月1日から!!**

宮城県登米保健所のHP

登米保健所 トライアル

宮城県栗原保健所のHP

栗原保健所 トライアル



問い合わせ先 申し込み先	瀬峰労働基準監督署 電話 0228-38-3131 FAX 0228-38-3132	〒989-4521 栗原市瀬峰下田50-8
-----------------	---	-----------------------

主催：瀬峰労働基準監督署、公益社団法人 宮城労働基準協会瀬峰支部、宮城県登米保健所、宮城県栗原保健所
後援：登米市、栗原市

【あしがき】

宮城県はメタボリック症候群と同予備群の割合が全国ワースト3位(2015年度)です。県内で見ると「登米圏域」が女性でワースト1位、男性でワースト2位です(県内10圏域中)。そして「お酒を毎日飲む」割合が一番高いのが登米の男性だそうです。

今年度から保健所も加わり「ゼロ災&健康トライアル150」と題して栗原・登米地区の災害ゼロと労働者の皆さんの健康を図ることとしました。ぜひ参加していただきゼロ災と健康について意識を高めましょう。

〈せみね監督署だよりは宮城労働局ホームページに掲載中(監督署からのお知らせ 瀬峰監督署)〉